

■ 主要諸元

主要諸元		F：粒状施肥機 T：密苗 1：拡張サイドステップ・後輪径800					
名称		ヤンマー乗用田植機					
販売型式名		YR4C				YR5C	
区分		-	1	F	F1	1	F1
		T	T1	TF	TF1	T1	TF1
機体寸法	全長 (mm)	2620				2710	
	全幅 (mm)	1425	1450	1470		1830	
	全高 (mm)	1580	1590	1580	1590		
	最低地上高 (mm)	395	405	395	405		
機体質量(重量) (kg)		395	425	455	470	505	460
エンジン	型式名	BG221	GB300				
	種類	空冷4サイクル傾斜形横軸OHVガソリンエンジン					
	総排気量 (L[cc])	0.215[215]	0.296[296]				
	出力 / 回転速度 (kW[PS]/rpm)	3.7[5.0]/3600 (最大5.1[7.0])	5.5[7.5]/3600 (最大7.3[10.0])				
	使用燃料	自動車用無鉛ガソリン					
	燃料タンク容量 (L)	6.1					
	始動方式	セルスタータ式(リコイルスタータ式併用)					
走行部	駆動方式	4輪駆動					
	かじ取り方式	センターヨーク式					
	種類個数	前輪：ノーパンクタイヤ×2・後輪：ゴムラグ車輪×2					
	車輪	外径(前輪) (mm)	600				
		外径(後輪) (mm)	750	800	750	800	
	輪距 (mm)	前輪：755 後輪：735				前輪：820 後輪：930	
	軸距 (mm)	950				1000	
植付部	変速段数 (段)	前進2・後進2					
	植付方式	ロータリー式					
	植付条数 (条)	4				5	
	植付条間 (cm)	30					
	植付株間 (cm)	30・26・23・18・16・14					
	植付株数 (株/3.3m ²)	37・42・47・60・70・80					
	植付深さ (cm)	1.2～4.8 (7段)					
苗の条件	1株本数調整量	横送り (mm/回数)	10/28.12/24[T仕様] 12/24.14/20[T仕様以外]				
		縦かき取り量 (mm)	8～18(密苗時：8～11)[T仕様] 8～18[T仕様以外]				
	苗の種類	マット苗					
側条施肥機	草丈・葉齢	稚苗：2.0～2.5葉 10～15cm 中苗：2.5～4.0葉 15～25cm					
	使用肥料	-	粒状肥料			-	粒状肥料
	本機装着位置	-	ミッドマウント			-	ミッドマウント
	施肥方式	くり出し部	-	ロールによる強制くり出し(防水型)			ロールによる強制くり出し(防水型)
		肥料搬送	-	プロアによる強制搬送			プロアによる強制搬送
	容量 (L[kg])	-	44[40]			-	55[50]
	くり出し量調節	-	全条ワンタッチ調節式 (ロール回転数調節式)			-	全条ワンタッチ調節式 (ロール回転数調節式)
	施肥クラッチ	-	植付条止レバーと連動			-	植付条止レバーと連動
	植えじまい用肥料停止装置	-	植付アーム連動 (2条単位レバーおよび1条単位クラッチ)			-	植付アーム連動 (2条単位レバーおよび1条単位クラッチ)
	排出方式	-	エアー排出方式			-	エアー排出方式
	施肥位置 (cm)	-	側条：4.5 深さ：5			-	側条：4.5 深さ：5
苗搭載枚数[予備苗数] (箱)		12[4]				15[5]	
作業速度 (m/s)		0～1.1	0～1.2				
作業能率 (分/10a)		20	18	23	21	15	17
安全性検査合格番号		NARO 24/082				NARO 24/081	

※植付株間・植付株数の数値は、スリップ率で変化しますので、目安としてください。 ※この主要諸元は改良などにより、予告なく変更することがあります。

ヤンマーホームページ
https://www.yanmar.com/jp/



ヤンマーアグリの最新情報をご紹介
ヤンマーアグリ
公式facebookページ



ヤンマーアグリの製品やサービスをご紹介
「ヤンマー農業チャンネル」
YouTube チャンネルはコチラ



ヤンマーアグリ株式会社

〒702-8515 岡山県岡山市中区江並428
yanmar.com



安全に関するご注意

- ・ ご使用の際は、取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ・ 無理な運転は商品の寿命を縮め、故障・事故の原因となることがあります。
- ・ 故障・事故を未然に防止するため、定期点検は必ずおこなってください。
- ・ 保証書はご購入の取扱い店で必ずお受け取りください。

商品についてのご意見、ご質問は下記へ…

このカタログの仕様は、改良などにより、予告なく変更することがあります。



YANMAR

乗用田植機

YR4C / YR5C

4条植え

5条植え



安心できる。
心地よくできる。
ラクにできる。

動画はこちら



コンパクトで小回りが利くから、
小さいほ場や変形田でも活躍！
補助者にもうれしい便利な機能を数々備え、
快適&効率のよい田植え作業ができます。

シンプル × 安心 × コンパクト

YR4C/5C

便利な機能が安心&余裕のある作業を実現

1人作業でのあぜ越え、ほ場の出入りも安心



■ フロントハンドル

ほ場の出入りや、あぜ越えでも、軽い力で機体の前上がりを抑えられます。

■ 微速前進レバー

握れば前進、離せば停止します。



■ CSレバー

機体から降りたままでも簡単にブレーキがかけられます。

CSレバー

変速・停止も思いのまま



■ HST無段変速

ほ場の出入りもゼロ発進からゆっくり行えます。



■ 4輪ブレーキ

ペダルを踏むと、4輪すべてにブレーキがかかります。

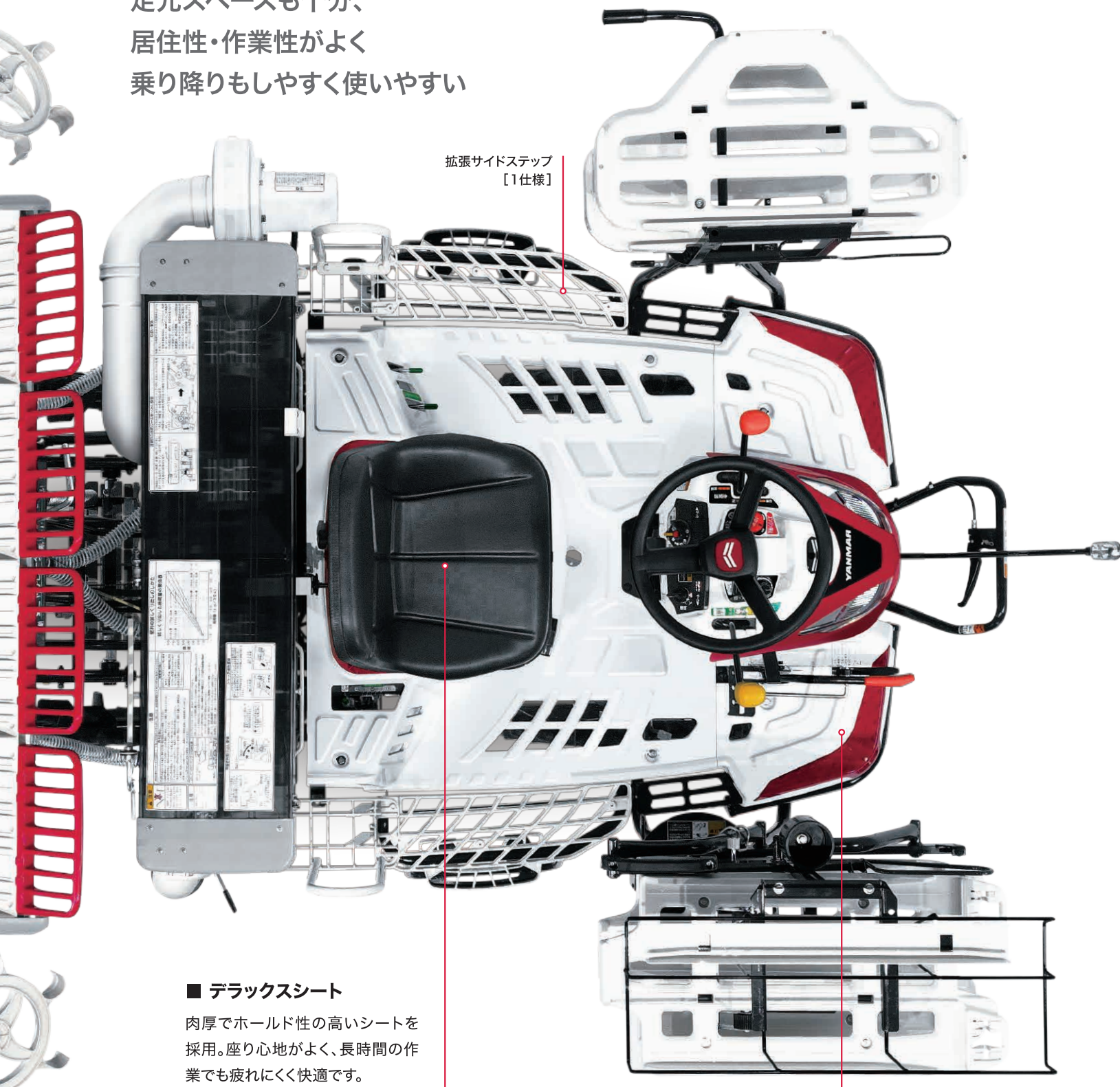


■ エンジン停止スイッチ

万が一の時も、押すだけでエンジンを停止できます。

快適に作業ができるレイアウト

足元スペースも十分、
居住性・作業性がよく
乗り降りもしやすく使いやすい



拡張サイドステップ
[1仕様]

■ デラックスシート

肉厚でホールド性の高いシートを採用。座り心地がよく、長時間の作業でも疲れにくく快適です。

■ 幅広ワイドステップ [機体前方]

機体前方のスペースが広く、前方からの乗り降りや機械の上での作業がラクに行えます。



■ LED付センターマーカー

植付状態を見やすいLEDランプでお知らせします。



■ 主変速レバー

主変速はアクセル連動のHST(油圧無段変速)。レバー操作に応じてエンジン回転が自動で調節されます。



■ パワーステアリング

軽い力でハンドル操作ができ、疲れを軽減します。



■ 拡張サイドステップ [1仕様]

広い作業スペースを確保でき、苗や肥料の補給がラクに行えます。



■ 補助グリップ

■ ワイド補助ステップ

幅の広いステップでスムーズに乗り降りできます。



■ セルスタート / リコイルスタート

始動性やメンテナンス性に優れたエンジンを採用。年に一度の田植時期にセルスタータが回らなくても、リコイルでエンジン始動でき、自動充電します。

※ バッテリーが完全放電した場合は、始動・充電不可



■ 大型文字サイズパネル

見やすい大文字表示で、設定や状況が一目で確認できます。

苗の補給もラクラク



■ 回転式すこやかレール

苗枠をレール状にのぼすと補助ローラがせり上がり、軽い力でスムーズに苗を送れます。苗補給時の補助者とオペレーターの労力を軽減できます。



■ すこやかよくばりラック

苗補給時に空苗箱を5枚まで置ける便利なラック。ドリンクホルダもあり、快適に作業ができます。

簡単・スムーズに旋回ができる

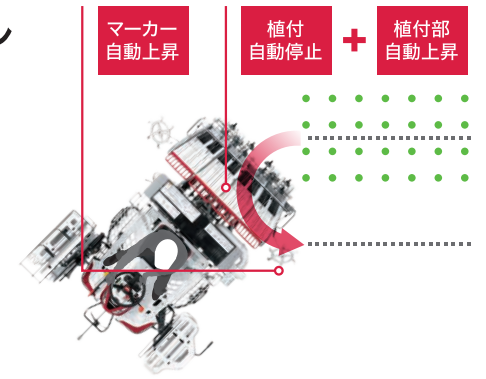


■ すこやかターン

ハンドルを切って戻すだけで、旋回時の一連の作業を自動化。片ブレーキ不要で簡単・スムーズに隣接条合わせができます。

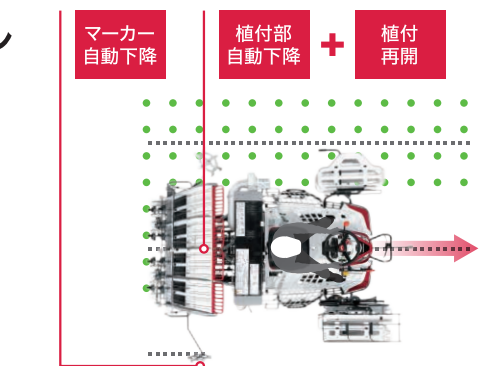
1 ハンドルを切る

ハンドルを切ると自動で植付けを停止。植付部が上昇し、マーカースが戻ります。



2 ハンドルを戻す

ハンドルを戻すと自動で植付部・マーカースが下降、隣接条に揃った位置から植付けを再開します。

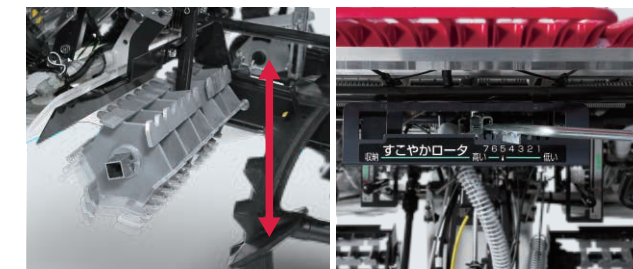


枕地の旋回跡をキレイに整地



■ すこやかローター

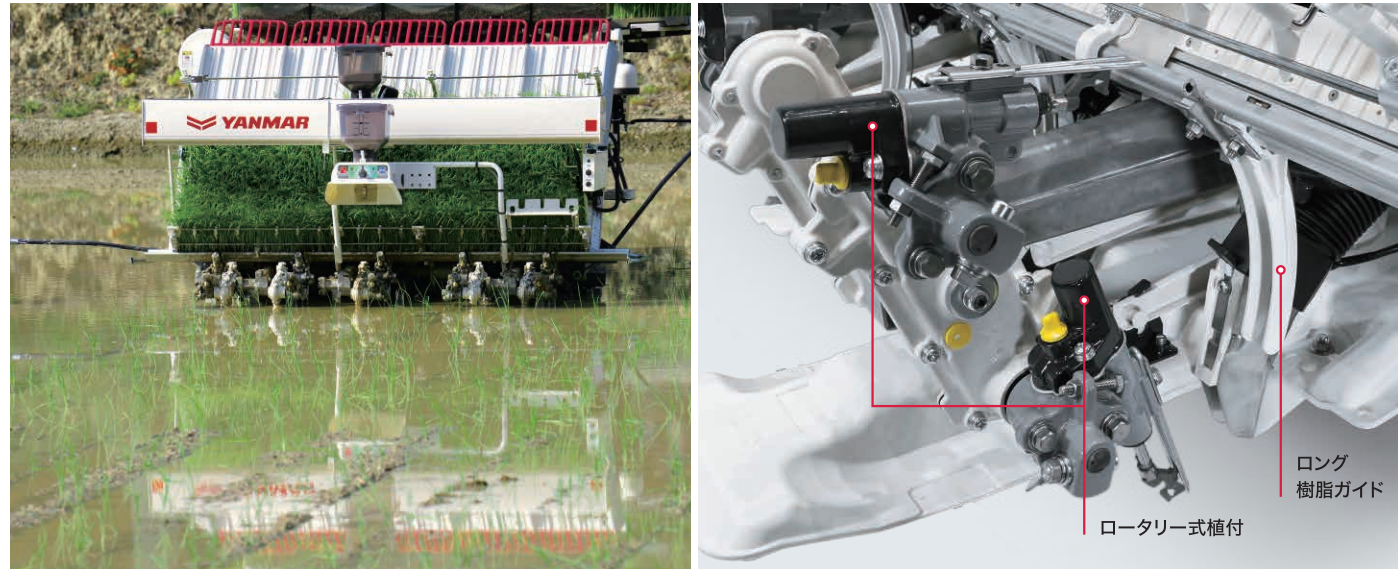
3分割されたローターで泥押し・波立ちを抑え、植付けしながら旋回跡を均平に整地するので、手ならし不要でキレイに仕上がります。



■ すこやかローター 高さ調節レバー

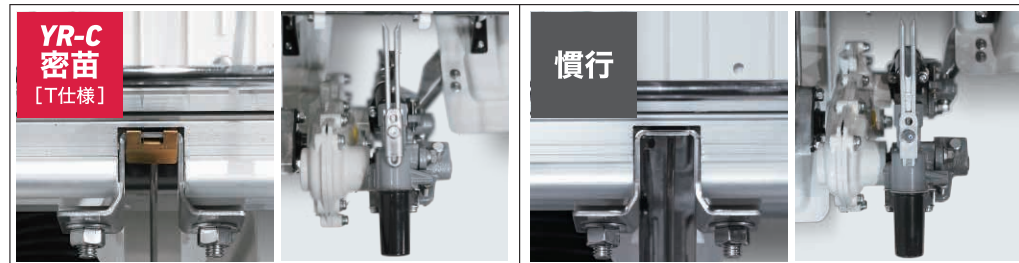
植付部のレバーでローターの高さを7段階に調節できます。

密苗でも疎植でも手植えのような植付け

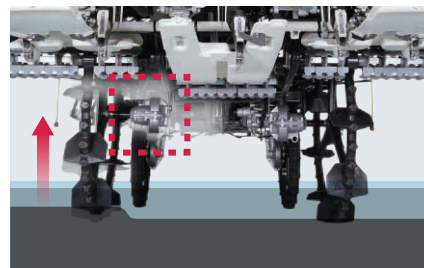


■ ロータリー式植付 ■ ロング樹脂ガイド

苗をしっかり保持し、高速作業でも低振動で能率よく作業ができます。



安定した植付け作業をより簡単・安心に



■ 後輪独立スイング

安定した直進走行とスムーズな旋回を実現します。



■ 自動マーカ

植付部の上下に合わせて自動でマーカが上昇・下降します。



■ バックアップ機能

レバーを後進に入れると自動で植付部が上昇するので安心です。



■ 苗送りベルト

苗マットをしっかり保持し、スムーズに送ります。



■ 油圧感度調節レバー

ほ場条件に応じて、5段階に調節できます。



■ 植付条止レバー&自動復帰

簡単に条ごとの植付けを入切できます。あぜクラッチ「切」時に植付部を上昇させると自動復帰し、あぜクラッチの戻し忘れによる欠株を防止します。

植付けと同時の施肥で時間短縮&省力化

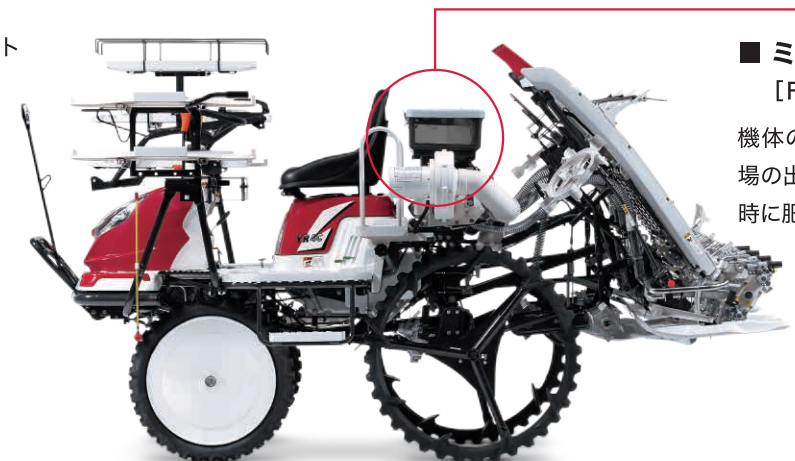


■ ストレートホッパー

肥料の補給がしやすい、ストレートホッパーを採用。

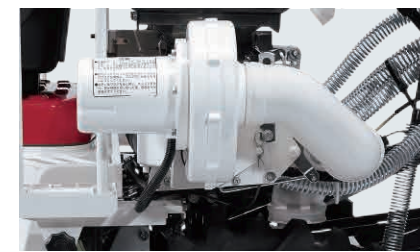
ホッパ容量

11L/条



■ ミッドマウント施肥機 [F仕様]

機体の前後バランスがよく、ほ場の出入りも安心。苗補給と同時に肥料補給も行えます。



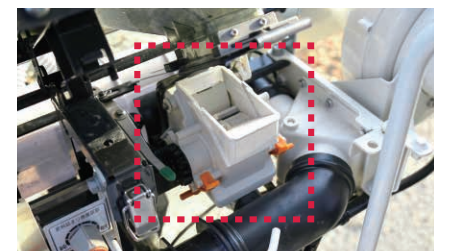
■ 温風搬送方式

肥料が詰まりにくい温風ブローを採用。エンジンで温められた温風で肥料を除湿し搬送します。



■ ワンタッチ排出

エア排出方式で、残った肥料の排出がスピーディに行えます。



■ 工具レスでロール着脱

ロール着脱・ロート取出しが簡単。まるごと水洗いできます。

■ 主要装備

販売型式名	YR4C	YR5C
エンジン	GB300(最大10.0PS)	F/1仕様
	GB221(最大7.0PS)	F/1仕様以外
変速	HST	■
パワーステアリング	■	■
前輪ノーバンクタイヤ(φ600)	■	■
後輪	ゴムラグ車輪(φ750)片ラグ	1仕様以外
	ゴムラグ車輪(φ800)片ラグ	1仕様
	ゴムラグ車輪(φ800)両ラグ	-
拡張サイドステップ	1仕様	■
バック連動(切替付き)	■	■
すこやかターン	■	■
旋回上昇(切替付き)	■	■
フロントハンドル	■	■
微速前進レバー	■	■
すこやかレール	■	■

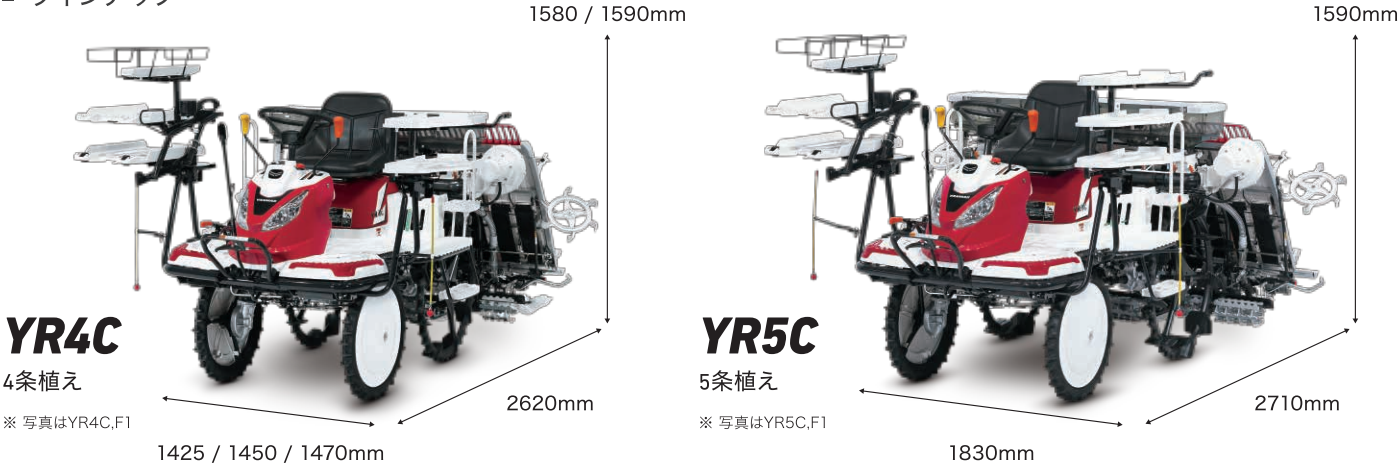
※組み合わせによっては仕様設定がないものもあります。

■ オプション

販売型式名	YR4C		YR5C
	1仕様以外	1仕様	
補助車輪	ホジョシャリン(700/S)SET	1C7850-00100	-
	ホジョシャリン(750/S)SET	1C7850-00120	■
レーキセット	レーキ(4C)SET	1C7850-00110	-
	レーキ(5C)SET	1C7850-00130	-
除草剤散布機(粒状)	除草剤散布機(粒状)	PS4C,YRC	-
	除草剤散布機(粒状)	PS5C,YRC	■
箱施用剤散布機	箱施用剤散布機	TS40,YRC	-
	箱施用剤散布機	TS50,YRC	■
ウエイト関係	ウエイト(バンパ/OPT)SET ※1	1C7850-00240	■
	バンパウエイト16SET ※1	1C7850-00160	■
	ステー(ハンガウエイト/4)SET ※2	1C7850-00220	-
	ステー(ハンガウエイト/5)SET ※2	1C7850-00230	■
拡張サイドステップ	ワイドステップSET	1C7850-00200	F仕様以外 標準装備
	ワイドステップ(F)SET	1C7850-00210	F仕様 標準装備
横送りギヤ	ギヤー(ヨコオクリ/18)SET	1C7850-00170	■
	ギヤー(ヨコオクリ/18/B)SET	1C7850-00180	■
跡消しツース	アトケシツースSET	1C7850-00190	-
フォーク	フォーク(OPT)	1C7630-17040	■
箱施用剤散布機装着時に必要となるウエイト関係オプションおよび必要数	ウエイト(バンパ/OPT)SET	1C7850-00240	1
	バンパウエイト16SET	1C7850-00160	2
	ステー(ハンガウエイト/4)SET	1C7850-00220	1
	ステー(ハンガウエイト/5)SET	1C7850-00230	-

※1: 箱施用剤散布機装着時必要 ※2: バンパウエイト16SET装着時必要

■ ラインアップ



■: 標準装備

■: 適応

ヤンマーが提案する省力・低コスト栽培

【^{みつなえ}YR-Cの密苗^{みつなえ}】^{みつなえ}T仕様^{みつなえ}】

育苗箱当たりの乾粕播種量を通常と比べて高密度に播種することで、苗箱数を低減し、省力・低コストを実現。
さらに、高密度に播種した育苗箱を慣行法と同じようにかき取り、これまでの田植えと同様に正確に移植します。



慣行

育苗箱当たり
乾粕 100g~150g

YR-Cの密苗

育苗箱当たり
乾粕 220g~250g



高密度な播種



密苗
メリット

育苗箱数が減る

育苗資材費(育苗箱/培土/ハウス資材)が減る

播種および苗運搬時間が減る

管理方法

従来の管理方法とほぼ同様で難しい技術はいりません。

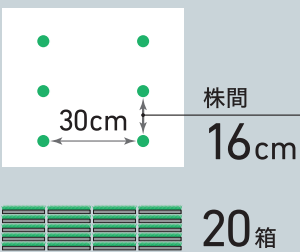
【疎植栽培】標準装備

株の間隔を広くし、1坪あたりの株数を少なくする「疎植栽培」。使用する苗箱数が減り、様々なメリットが得られます。



慣行栽培

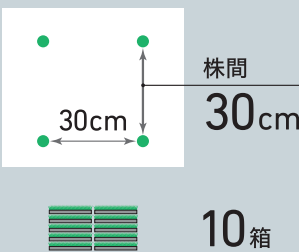
70株
/3.3m²



10aあたり
必要な苗箱数
10箱の節約

疎植栽培

37株
/3.3m²



疎植栽培
メリット

コストを削減できる

- ・使用苗箱数が少ない
- ・種苗費、農業薬剤費、諸材料費が少ない
- ・育苗スペースが少ない

労働力を軽減できる

- ・播種・育苗の時間が少ない
- ・苗補給の回数が少ない
- ・苗運搬を省力化

品質を向上できる

- ・日光が当たりやすく健康に育つ
- ・根張りよく茎は太く、倒伏・病害虫に強くなる
- ・稲穂が大きくなり収量が増える

※ 実際の販売モデルとは形状が異なる場合があります。